

# 第4回 とちぎの環境と子どもの 未来を考える会

～「自然体験×子ども福祉」の  
プログラムを企画しよう～



いろいろな困難を抱えている子どもたちにも、  
栃木の自然に触れ合う体験をしてほしい。  
そんな思いを実現するために、自然体験関係者と、  
子ども福祉関係者が、一緒にモデルプログラムをつくります。

「全ての子どもたちに自然体験の機会を届ける」を  
テーマに議論してきた本企画。

第3回は、いろいろな困難を抱える子どもたちに、  
自然体験の機会を届けることを目指して、子ども福祉に  
かかわる方と、自然体験にかかわる方で意見交換を行いました。

その結果見えてきた、両者の持つ価値観やスキルの  
違いを活かしながら、実際に体験を提供することを  
想定して、モデルプログラムを企画します。

こんな方にオススメ！

- ・「子ども福祉」にかかわる活動をされていて、  
子どもたちに自然体験活動を実際に提供したい  
と考えている方
- ・「自然体験」にかかわる活動をされていて、  
自然体験の機会を増やしたいと考えている方
- ・「自然体験×子ども福祉」の連携拡大の支援を  
したいと考えている方

開催日時

9/17 水  
10:00~13:00

参加費無料  
定員30名



←申込はこちゅう

会場

(栃木県青年会館)

コンセーレ

〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生1-1-6

# ☆ プログラム

## ○趣旨説明と自己紹介

## ○前回の振り返り

## ○実践フィールドの紹介

## ○プログラム企画立案

## ○全体共有

## ○閉会

企画したプログラムは、モデルプログラムとして「自然体験×子ども福祉」を実践したい主体に広く展開することを目指して、今年度中に「道の駅うつのみやろまんちっく村」で実践することを想定しています。  
(<https://www.romanticmura.com/>)

下記スケジュールにて実践予定ですので、一緒にモデルプログラムを作ることにご関心がある、積極的な方のご参加をお待ちしています。

### (全体スケジュール)

#### ○ 9/17(水)

第4回 とちぎの環境と子どもの未来を考える会

#### ○ 10~11月頃

プログラムの実践@ろまんちっく村

#### ○ 開催後随時

振り返り会の実施

## 「とちぎの環境と子どもの未来を考える会」について



「とちぎの環境と子どもの未来を考える会」では、これまで、「全ての子どもたちに自然体験の機会を届ける」ことを目指して、子どもの自然体験活動関係者を中心に議論してきました。

前回の意見交換会では、いろいろな困難を抱える子どもたちに自然体験の機会を届ける可能性を探るため、自然体験関係者と子ども福祉関係者が集まり意見交換を行った結果、両者の視点の違いが共有でき、具体的な連携を希望する声が多数上がりました。

こうした声を受け、自然体験関係者と、子ども福祉関係者がともに具体的なプログラムを検討する、今回の企画開催につながりました。

プログラム作り・実践も合わせてご参加いただき、「自然体験×子ども福祉」の連携がイメージしやすくなることを願っています。

← 詳細は、前回の報告をご覧ください。



お申込みはこちら

<https://forms.office.com/r/U3jDFAAMLP?origin=lprLink>

## <お問い合わせ>

事務局 関東地方環境パートナシップオフィス（関東EPO）

担当 高橋 山本 TEL: 03-3406-5180

MAIL: kanto-epo@geoc.jp



## <会場> コンセーレ（栃木県青年会館）

〒320-0066 栃木県宇都宮市駒生1-1-6

### ○アクセス

#### ①お車でお越しの方

・無料の大型駐車場（600台収容可能）をご利用ください

#### ②公共交通機関でお越しの方

・宇都宮駅より東京バス「作新学院駒生行き」に乗車（宇都宮駅西口⑥⑦のりば）  
「東中丸バス停」で下車（約16分乗車）して徒歩約1分



アクセスの詳細は、  
こちらからご確認ください。

